

**平成27年度第2回安城市スポーツ推進審議会
第10回安城市スポーツ振興計画策定委員会
議事録**

日 時	平成28年2月17日（水）午後1時30分～
場 所	安城市体育館3階第4会議室
出席委員	平岩文雄会長、横山修副会長、加藤治好委員、笠原喜美江委員、藤浦快也委員、岩月俊二委員、吉田祥子委員、森下秀一委員、石川孝一委員、稲垣寿隆委員、杉浦宏惇委員、近藤金光委員、鈴木憲生委員
欠席委員	山本新平委員、石川恭委員、高畑尚弘委員
事務局出席者	生涯学習部長、スポーツ課長、施設管理係長、スポーツ振興係長、スポーツ振興係主事
委託業者出席者	都築
次 第	1 市民憲章唱和 2 あいさつ 【答 申】 1 第2次安城市スポーツ振興計画の答申について 【議 題】 1 平成27年度事業の進捗状況について 2 第1次計画目標値の達成状況について 3 平成28年度事業の計画（案）について 【その他】 1 第2次安城市スポーツ振興計画の成果品について

（事務局）

定刻となりましたので、平成27年度第2回安城市スポーツ推進審議会並びに第10回安城市スポーツ振興計画策定委員会を始めさせていただきます。

1 市民憲章唱和

（事務局）

それでは、市民憲章の唱和を行います。誠に申し訳ございませんが、ご起立を願います。

（唱和）

2 あいさつ

(会長)

委員の皆様、こんにちは。大変ご多用の中をお集まりいただきましてありがとうございます。

今年は暖冬といわれていましたが、ここ一週間ほどは冷え込んでおり、インフルエンザも流行っています。体調には気をつけていただきたいと思います。

先日、第31回安城市民デンパーク駅伝を開催しました。好天に恵まれ、参加者も楽しんで走ることができたようでした。

本日は、平成27年度最後の会議となります。計画案については、議論を十分に行うことができましたので、本日答申を行いたいと思います。

【答 申】

1 第2次安城市スポーツ振興計画の答申について

(事務局)

パブリックコメント終了後、委員さんには結果を個別に協議いただきまして、原案のままとさせていただきます。

(会長)

(第2次安城市スポーツ振興計画案を教育長に答申)

(教育長)

本日の会議で第10回の開催ということで、平成25年度の第1回の会議から長きにわたり検討いただき、ありがとうございます。

当初は2年間の策定期間でしたが、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定などにともない、社会情勢が大きく変化したことから策定期間の延長をお願いすることとなりました。本日、答申をいただき、この場をお借りしてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

答申文の中にもありましたが、東京オリンピック・パラリンピックを控えて、スポーツマインドの気運が確実に上昇すると予想されます。本市では、次期総合計画において、目指す将来像に健幸都市を掲げ市政を推進していきます。スポーツを通じて、一人ひとりが元気になり、笑顔の輪が広がっていくことを願っています。取りまとめていただいたこの計画をもとにして、基本理念である「みつけようマイスポーツ ひろげよう元気な笑顔」を目指し、各種施策を推進していきます。

委員の皆様には今後もそれぞれの分野でご活躍いただくとともに、引き続き本市のスポーツ行政にご協力をお願いします。

【議 題】

- 1 平成27年度事業の進捗状況について
- 2 第1次計画目標値の達成状況について
- 3 平成28年度事業の計画（案）について

(平岩会長)

説明が終わりました。ご意見を伺いたいと思います。皆さん、いかがでしょうか。

(吉田委員)

シティマラソンと駅伝についてですが、大会の会場でアンケートを配布していただいていると思います。アンケートの記入者にはお菓子を渡したりされていて、記入者も真剣に書いてくれているようで良いと思います。このアンケートの意見に対する回答の結果について公表等はされているのでしょうか。例えば、私が聞いたところでは、順位づけに年齢制限がないことや、参加の距離のカテゴリー分けについて意見を聞いています。

(事務局)

アンケートの結果については一般には公表していません。大会の後に実行委員会で、アンケートの結果を把握して、改善できる項目について検討を行っています。

(藤浦委員)

スポーツ観戦事業の種目はどのように決めているのでしょうか。

(事務局)

この事業は体育協会に委託して実施しているものになります。体育協会で検討いただいている状況としては、同じ種目が続かないようにしながら、各団体の意見を聞きながら決めています。

(平岩会長)

決める際には、過去の種目の一覧を確認しながら順番に選んでいます。希望をとっていますが、なかなか手が上がらないのが現状です。希望がある団体があるのであれば大歓迎です。

(事務局)

スキーの時には、市内ではできないため、移動の必要があり、スキー協会にご協力いただきながら実施しました。

(藤浦委員)

もう一点よろしいでしょうか。スポーツ施設の環境整備について、これは28年度に実施されるのでしょうか。

(事務局)

資料に記載しているものは28年度に行っていくものになります。

(藤浦委員)

スポーツ施設の利用者数の目標値の達成に向けた見込みはあるのでしょうか。

(事務局)

利用者数の増加にあたって課題となっているものの一つに駐車場があります。大会等のイベントがあるときには、一杯になってしまいます。もう少し拡大することができれば、もっと利用者数は増加すると考えられますが、現在はまだ見込みがたっていません。

また、休日の利用は多いのですが、平日の利用は少ないので、平日の利用の周知も重要だと考えています。

第2次計画からは現在カウントしている施設の他にも利用者の把握を進め、利用者数に入れていくことにしています。

(横山副会長)

我々は公民館でスポーツの講座を行っていますが、これは入るのですか。

(事務局)

これからは入っていくことになります。

(平岩会長)

他にはご意見がないようであれば、議題3「平成28年度事業の計画(案)について」は、了承でよろしいでしょうか。

以上で議題は全て終了しました。

これで次年度より第2次スポーツ振興計画の基づき、事業を展開していきます。審議委員の方については引き続き進捗管理をしていただきますが、策定委員の方は今回が最後となります。今一度、次期計画についての期待など、ご意見をお願いいたします。

(近藤委員)

納涼ウォーキングやラジオ体操など取り組んでいますが、なかなか新しい参加者が増えません。このあたりの対策はもっと取り組んでいきたいと思えます。

スポーツ実施率50%とありますが、どのように把握を進めていくのでしょうか。名前の把握まで行っていく必要があるのでしょうか。

(事務局)

スポーツ実施率については、アンケート調査で把握を行っていきます。また、スポー

ツに取り組む人の増加については、競技スポーツだけでなく、日常の簡単な運動もスポーツに含まれることを周知して、多くの人がスポーツに取り組んでいるのだという意識を醸成していきたいと思います。

(近藤委員)

最近寒さが厳しくなって風邪が流行っています。私も先日体調を崩しましたが、ウォーキングしていたら直ってしまいました。スポーツをするとからだは丈夫になると思いますので、もっとアピールして欲しいと思います。

(笠原委員)

福祉センターの方で、卓球をしたいという要望とラジオ体操を常時行えるようにしたいというご意見を聞いていますがいかがでしょうか。

(鈴木委員)

福祉センターでは、健康づくりリーダーのほうに依頼があってラジオ体操を始めています。各福祉センターで月に2回程度健康体操を開催しています。

(平岩会長)

鈴木委員はいろいろなところで活動いただいております、非常に人気があると聞いています。

(事務局)

卓球については、部屋の大きさなどの関係もありますので、広い部屋のある施設については設置されていると思います。

体操については、周知等できればと思いますがどのようにされていますか。

(鈴木委員)

福祉センターに案内を掲示しています。広報にも載ることもあります。月に2回行っていますので、センターに問い合わせいただければと思います。

平成28年度事業にラジオ体操会とありますが、どのような内容でしょうか。

(事務局)

陸上競技場を人工芝に張り替えてきれいになったので、一般の方にもぜひみていただきたいということで、朝の7時から7時半まで指導の先生を呼んで、実技指導会のような形でラジオ体操会を行おうと予定しています。また、この日には、中学生の大会も開催されるので、大会の前に参加してもらえるように相談しています。

PRはこれからやっていきたいと思います。

(鈴木委員)

ラジオ体操の参加者数は何かで把握しているのですか。

(事務局)

把握していません。実施率については、アンケートなので、各自が申告していただければ把握できます。

(藤浦委員)

先程の健康体操の話ですが、社協が実施するものと保健センターが実施するものがあります。保健センターの体操会は実施時間はこれまで1時間半ありましたが、新年度からは1時間に短縮することになりました。短くしてほしいとの要望があつて短縮することになりました。しかし、実際積極的に参加してくれている人の希望としては、もっと質の高いものに参加したいとの思いだと思います。時間を短縮するのであれば、回数を増やしたいと思いますが、それも難しいようです。スポーツを振興しようと思つていても難しい部分もあります。

(鈴木委員)

私も保健センターでラジオ体操会を行っていますので、時間が短くなることは聞きました。現在79の町内会のうち、42ぐらいの町内会でラジオ体操会を開催しています。場所によって1時間のところと1時間半のところがあり、今後、全部の町内会で実施していくことを目指していますので、統一するために1時間になったのかと思います。

福祉センターでは、月に2回開催しています。全体としてはスポーツの場は増えていると思います。もっと要望が出てくるとまた時間も増えるのではないかと思います。

(平岩会長)

ありがとうございます。保健センターでの活動に参加している人も多いと思いますので、またそうした機会にも意見交換していただければと思います。

【その他】

1 第2次安城市スポーツ振興計画の成果品について

(事務局)

ありがとうございました。

それでは、事務連絡をさせていただきます。

本日答申いただきましたスポーツ振興計画につきましては、この後、写真や文言、表記などの添削を再度調整いたしまして、3月下旬頃に委員の皆様へは成果品を郵送にてお送りいたします。

策定委員の皆様には3年間に渡りご審議いただき、まことにありがとうございました。

また、審議委員の皆様には次年度より新しい振興計画の進捗について1年間引き続き、

ご審議いただきます。よろしくお願いいたします。

これをもちまして、平成27年度第2回安城市スポーツ推進審議会並びに第10回安城市スポーツ振興計画策定委員会を終了します。ありがとうございました。

以上